

令和 7 年 度
事 業 報 告

（ 自 : 令 和 7 年 4 月 1 日
至 : 令 和 8 年 3 月 3 1 日 ）

公益財団法人つくば文化振興財団

目 次

令和7年度事業状況報告書

1. 会務

(1) 評議員会	1
(2) 理事会	1
(3) 組織及び人員	2

2. 令和7年度事業概要

(1) 文化芸術振興事業	3
1) つくば国際音楽祭事業	3
2) つくば市文化芸術振興事業（公演鑑賞型）	3
3) つくば市文化芸術振興事業（市民参加・体験型）	10
4) つくば市文化芸術振興事業（美術事業）	13
5) つくば市文化芸術振興事業（絵画の制作表彰事業）	14
6) 文化芸術活動支援事業	16
7) 後援事業	18
8) 広報活動	18
(2) 指定管理事業	19
1) 指定管理の受託	19
2) ノバホールの指定管理	20
3) つくばカピオの指定管理	25
(3) 地域連携	31

1. 会務

(1) 評議員会

〈1〉 第11回評議員会（R7.6.24）

- ① 令和6年度事業報告について承認
- ② 令和6年度収支決算報告について承認
- ③ 任期満了に伴う評議員の選任について承認
- ④ 任期満了に伴う理事の選任について承認
- ⑤ 任期満了に伴う監事の選任について承認

〈2〉 文書による決議（R8.1.21）

- ① 太田秀也氏の評議員選任について承認

(2) 理事会

〈1〉 第37回理事会（R7.5.29）

- ① 令和6年度事業報告について承認
- ② 令和6年度収支決算報告について承認
- ③ 定時評議員会の招集について承認
- ④ 代表理事の職務の執行状況の報告

〈2〉 文書による決議（R7.6.17）

- ① 令和7年度補正予算について承認

〈3〉 第38回理事会（R7.6.24）

- ① 理事長の選定について承認

〈4〉 文書による決議（R7.10.22）

- ① 令和7年度補正予算【第2号】について承認

〈5〉 第39回理事会（R8.3.6）

- ① 令和8年度事業計画について承認
- ② 令和8年度収支予算について承認
- ③ 令和8年度資産運用計画について承認
- ④ 代表理事の職務の執行状況の報告

(3) 組織及び人員

公益財団法人つくば文化振興財団の組織体制は、総務課、企画課、管理課の 3 課制をとっており、令和 7 年度末における役員及び職員等の数は次のとおりとなっている。

(単位：人)

役 員		職 員	
理事長	1	事務局長	1
理事（非常勤）	7	総務課	1
監事（非常勤）	1	企画課	4
		管理課	5
		管理課（会計年度雇用職員）	5
計	9	計	16

2. 令和7年度事業概要

(1) 文化芸術振興事業

1) つくば国際音楽祭事業

海外招へいものの動向や実施状況等の把握につとめ、事業については実施しなかった。

2) 公演鑑賞型事業

新型コロナウイルス感染症が、「5 類感染症」になってから、1 年目の昨年度は国民的に“外出ムード”となったが、令和7年度は大分落ち着いてきた感がある。もはやインフラとなったインターネットを介した動画・ゲームなど、人びとの生活・趣味・趣向の多様化が当たり前になった今日、劇場に足を運ぶお客様は、自分の趣向に合致したものを選ぶ傾向が強くなった。結果的にチケットが完売になった公演もあるが、そうでない公演も見られた。

中高生を含む子供たちが芸術に直接触れる機会をつくることを目的とした、〈吹奏楽クリニックと発表会〉や、〈夏休みアート・マルシェ〉といった教育的な側面を持つ事業では、定員を上回る応募があり、子ども対象事業のニーズの高さが伺えた。

また、つくばシニア割(つくば市在住、70 歳以上の方を対象としたチケット 1,000 円割引制度)は、延べ 1,090 件の利用があった。

※別紙 1、2「つくば市文化芸術振興事業」参照

【公演内容】

※入場率＝入場者数／有効座席数(有効座席数は各公演会場設営により変動)



1. 劇団かかし座「ジャックと豆の木」

5 月 24 日(土) 午前の部 10 : 30 開演

午後の部 14 : 00 開演 (2 回公演)

つくばカピオホール

国内随一の手影絵劇団が、馴染みある昔話に手影絵・影絵人形を用いたミュージカル作品を上演。ジャックと巨人の遭遇では、影絵ならではの演出で巨人の大きさが際立っていた。上演途中の影絵体験コーナーでは、観客の子どもが実際に舞台上がって、スクリーンに手影絵を投影し、大きな拍手を浴びていた。

共催：(一社)日本影絵協会

全席指定 大人 3,000 円 メンバーズ 2,700 円
 小学生以下 2,000 円 メンバーズ 1,800 円
 *つくばシニア割対象
 入場者(延べ 243 人) 入場率(延べ 45.3%)

2. TAIRIK プロデュース 古澤巖の品川カルテット

6 月 12 日(木) 昼の部 15:00 開演

夜の部 19:00 開演

フリーコンサート 13:00 開演

ノバホール

国際的ヴァイオリニスト・古澤巖が率いる弦楽四重奏によるコンサート。古澤氏はノバホールの音響を絶賛しており、4 度目の開催となる。平日にも関わらず、昼公演はほぼ満席。クラシックだけでなく、古澤氏の盟友であるイタリア人作曲家マリーノが書き下ろしたロックテイストな現代作品も取り上げるなど、意欲的なプログラムで観客を魅了した。

共催: I F O

全席指定 一般 5,500 円 メンバーズ 5,300 円
 *つくばシニア割対象
 入場者(延べ 478 人) 入場率(延べ 80.7%)

3. 神津善行プロデュース

これからの音楽はどこへ行く？

～神津理論の演奏と実験～

6 月 26 日(木) 14:00 開演

ノバホール

前半は神津善行によるトルコ音楽の解説と紹介。トルコ音楽特有の音階等を解説しながら、ジャズの名曲をトルコ楽器で演奏した。後半は神津カンナ・はづきがトークショーを展開し、2024 年に逝去した母・中村メイコのエピソードを披露した。神津氏は 90 歳超となるが、来場者からは「またノバホールに来てほしい」と声があがった。



全席指定 一般 3,850 円 メンバーズ 3,300 円
 *つくばシニア割対象
 入場者(200 人) 入場率(29.0%)



4. 戦後 80 年企画・T X 開業 20 周年記念

こまつ座「父と暮らせば」

7 月 25 日(金) 15 : 00 開演

つくばカピオホール

35 年にわたり全国で再演を重ねてきた劇作家・井上ひさしの代表作のひとつ。原爆投下後の広島を舞台にした父と娘の二人芝居の本作は、ユーモア溢れる会話劇の中に、戦争の悲惨さや生き残った者の苦しさ、それでも前を向くことの尊さを訴えかける内容で、場内ではすすり泣く声も聞かれた。親子連れや高校生の団体での来場も見受けられた。

協賛：首都圏新都市鉄道

ホテル日航つくば

全席指定 一般 6,000 円 メンバーズ 5,800 円

18 歳以下 3,000 円

*つくばシニア割対象

入場者(197 人) 入場率(71.4%)

5. THE カルテットの昭和歌謡コンサート

7 月 27 日(土) 14 : 00 開演

ノバホール

令和 7 年度はつくばカピオからノバホールに規模を拡大して開催。スクリーンに映像と歌詞を投影し、昭和の名曲を聞きながら口ずさめるコンサートは、年配のお客様に好評を博し、今回もほぼ満席となった。一方、バリアフリーの観点から会場の階段の多さや、つくばシニア割制度の複雑さについて、来場者からご意見をいただいた。



共催：マイソングエンタテイメント

全席指定 一般 2,500 円 メンバーズ 2,300 円

*つくばシニア割対象

入場者(852 人) 入場率(90.3%)



6. 渡辺貞夫グループ 2025 ～ランデブー～

9月23日(火・祝) 16:00 開演

ノバホール

92歳の現役サクソフオンプレイヤーの渡辺貞夫が率いるスペシャルジャズバンドコンサート。前半は大人しい感じのスタンダード、後半はオリジナル曲中心の構成。ナベサダさんの人生を反映しているような味わい深い、ほぼMCなしの密度の濃い演奏に、観客は酔いしれた。

共催：桐生音協

全席指定 一般 9,500円 U25 4,000円

入場者(916人) 入場率(96.3%)

7. イープラス presents

「ピアノの森」ピアノコンサート 2025Autumn

10月18日(土) 14:00 開演

ノバホール

ショパンコンクールを題材として人気を博したテレビアニメ「ピアノの森」で、実際にキャラクターのピアノ演奏を担当した国際的ピアニスト・ニューニューのピアノコンサート。「英雄ポロネーズ」や「幻想即興曲」など、アニメで登場するショパンの作品群を披露し、原作ファン・ピアノファンどちらも魅了した。



共催：イープラス

全席指定 一般 4,500円 メンバーズ 4,300円

小学生 2,500円

*つくばシニア割対象

入場者(517人) 入場率(75.7%)



8. キーウ・クラシック・バレエ

「白鳥の湖」—全2幕—

10月19日(日) 昼公演 13:00 開演

夕公演 16:30 開演 (2回公演)

ノバホール

ウクライナに拠点を置くキーウ・クラシック・バレエ団による「白鳥の湖」(特別編成版)を上演。オデットとオディールに代表される白と黒、善と悪を見事に表現された舞台は、ダンサーたちの美しさも相まって、多くの観客が見入っていた。主役(プリンシパル)の日本人・長澤美絵さんの演技は本当の白鳥に見えるほど素晴らしく、観客から

大きな拍手が贈られた。

共催：インプレサリオ東京

全席指定 一般 4,800 円 メンバーズ 4,500 円

*つくばシニア割対象

入場者(延べ 1,260 人) 入場率(延べ 66.7%)

9. 劇団ラ・バラッカ「ファミリエ」

10月19日(日) 10:30 開演 *0~2才対象

14:30 開演 *3歳以上対象(2回公演)

つくばカピオホール

イタリアの児童演劇劇団ラ・バラッカの、“家族の多様性”をテーマにしたセリフなしの演劇公演。ラ・バラッカとしては昨年に引き続き2回目の上演となる。0~2歳児対象と3歳以上対象の2回公演のほか、関連企画として親子向けワークショップも行った。公演後のティーチンでは、子どもたちから「なぜ顔のないマネキンを人に見立てたのか?」「なぜ男の人2人と子どもで家族になるのか?」と、質問が飛んでいた。



共催：(一社)日伊櫻の会

(0~2才)全席自由 大人 3,000 円 こども 1,500 円

(3歳以上)全席指定 大人 3,000 円 こども 1,500 円

入場者(延べ 249 人) 入場率(延べ 75.0%)



10. 名曲の祭典 ダニエル・ハリートノフ ピアノリサイタル

11月22日(土) 14:00 開演

ノバホール

2015年、弱冠16歳でチャイコフスキー国際コンクール第3位に輝いたピアニストのリサイタル。ハリートノフらしい繊細でかつ力強い演奏と、ドビュッシー「月の光」やチャイコフスキー「眠れる森の美女」等の名曲から、ボロディン「ダッタン人の踊り」などピアノ愛好家も満足できる曲目で、充実のリサイタルとなった。ピアノ・リサイタルとしては非常に多くのお客様にご来場いただいた。

共催：インプレサリオ東京

全席指定 一般 4,500 円 メンバーズ 4,300 円

*つくばシニア割対象

入場者(715 人) 入場率(71.9%)

11. 稲垣潤一コンサート 2025

12月6日(土) 16:30 開演

ノバホール

「クリスマスキャロルの頃には」「ドラマティックレイン」などのヒット曲で知られるボーカリスト・稲垣潤一のライブ。ドラムを叩きながらの歌唱はいまだに健在で、往年のヒット曲ナンバーに、ファンたちは1曲目から総立ちで楽しんでた。デビュー43周年を迎え、当時と変わらぬ声と声量に観客は圧倒された。



共催：桐生音協

全席指定 一般 7,500 円

入場者(882人) 入場率(92.7%)



12. KEK レクチャー&コンサート 科学と音楽の饗宴 2025

12月7日(日) 14:00 開演

ノバホール

研究所(高エネルギー加速器研究機構)と劇場の協働という、つくばならではの事業。前半は東京大名誉教授・兵頭俊夫氏の「陽電子」をテーマにした講演、後半はフラウト・トラヴェルソ(フルートの前身)とチェンバロによるバロック音楽コンサートを披露した。今年度より有料化したが、来場者から批判的な声はなかった。

共催：高エネルギー加速器研究機構(KEK)

全席自由 500 円

入場者(295人) 入場率(37.9%)

13. ウィンナー・ワルツ・オーケストラ

—宮殿祝賀コンサート—

1月6日(火) 14:00 開演

ノバホール

2026年のニューイヤーコンサートとして開催。年明けにふさわしい軽快なワルツやマーチを中心に披露した。室内楽オーケストラだけでなく、ダンスやソプラノ歌手の出演もあり、華やかで彩り豊かなプログラムとなった。コンサートマスターも道化的な役割を演じ、拍手と笑い声に溢れた。アンコールの定番「ラデツキー行進曲」では、観客は手拍子で盛り上がっていた。



入場者(541 人) 入場率(54.3%)

ノバホール

シティポップの象徴・杉山清貴による、アコースティックソロライブ。80年代のヒット曲、「さよならのオーシャン」「風のLONELY WAY」や、杉山が若手アーティストに委嘱した意欲作などを披露した。ギターとピアノというシンプルな構成が、杉山の清涼感のある歌声を際立たせ、観客は2時間たっぷり酔いしれた。



入場者(737人) 入場率(73.7%)



～バレンタイン・ショパンとショコラ～

2月14日(土) 14:00開演

ノバホール

ピアニスト界の貴公子・福岡洸太郎が、ナビゲーターの浦久俊彦と共に、音楽と食の意外なつながりを探求しながらクラシック音楽を披露するバレンタイン・コンサート。ショパンやビゼーなどの本格ピアノ曲を演奏しながら、コンサート途中には、音楽とチョコレートとを題材にした来場者参加型クイズ大会もあり、全問正解者にはチョコレート(「Chocosil」協賛)をプレゼントするなど盛り上がった。

入場者(506人) 入場率(50.9%)

3) 市民参加・体験型事業

中高生を対象にした吹奏楽クリニック&発表会を開催した。3回目となる今回も、参加者がまじめに取り組み、発表会では堂々の演奏を披露した。また、初開催から20年目(コロナ渦で2回休止)を迎え、つくばの年末の風物詩となった「第18回つくばで第九」は、指揮・三河正典氏、合唱指揮・富澤裕氏の指導が3年目となり、オーケストラ、ソリスト、そしてスキルアップした合唱団のハーモニーが観客の心を掴んだ演奏となった。

【事業内容】

※入場率=入場者数/有効座席数(有効座席数は各公演会場設営により変動)



1. 小倉良の All that Music !

12月18日(木)、1月15日(木)、2月26日(木)

各日 18:30 開演

つくばカピオホール

つくば市出身の作曲家・小倉良の企画・進行による音楽講座。今回は①ポップス・ヴォーカル②クラシック③ウクレレのテーマに、トーク&ライブを開催。麻倉未稀の力強いヴォーカル、初めてクラシックとして取り上げた青木調率いる弦楽四重奏、超絶技巧のウクレレ奏者・名渡山遼。それぞれのゲストの素晴らしい演奏と深掘するトークに観客は感心しながら楽しんでいった。

全席自由 パスポート(3回通し)8,250円

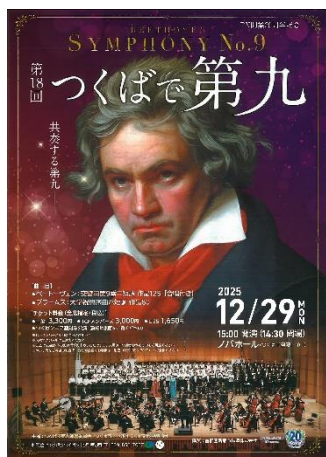
ワンライブ 3,300円

*つくばシニア割対象

入場者(延べ445人) 入場率(39.2%)

第1回	12月18日(木)	麻倉未稀(ヴォーカル)
第2回	1月15日(木)	青木調・鶴クアルテット(クラシック・弦楽四重奏)
第3回	2月26日(木)	名渡山遼(ウクレレ)

2. TX開業 20 周年記念 第 18 回つくばで第九



12 月 29 日(月) 15 : 00 開演

ノバホール

市民合唱団 120 名超が、約 5 カ月の練習を経て、プロの指揮者・オーケストラ・ソリストと共演し、ベートーヴェン交響曲第 9 番を演奏する。第 18 回目を迎える今回はつくばエクスプレス開業 20 周年記念事業として開催した。スローガンは『共奏する第九』とし、合唱団のハーモニーの強化に務め、本番公演では、オケ、ソリストと共に例年にない美しい演奏となった。

協賛：首都圏新都市鉄道

全席指定 一般 3,300 円 メンバーズ 3,000 円 U25 1,650 円

*つくばシニア割対象入場者 入者(949 人) 入場率(95.5%)



《参加費 一般 11,000 円
学生 4,400 円 歌い場は無料》
合唱団参加者(119 人)
歌い場参加者(延べ 87 人)



第 18 回つくばで第九 コンサート本番



練習風景

3. PANDA Wind Orchestra

メンバーによる中高生のための吹奏楽クリニック・ 成果発表会

12月14日(日) 13:00~17:00(クリニック)

1月25日(日) 13:00~17:00(")

2月18日(水) 18:00~20:00(")

みどりの学園義務教育学校

3月7日(土) 10:30~15:00(リハーサル)

3月8日(日) 13:00~17:00(リハ&発表会)

ノバホール

プロの吹奏楽団「PANDA Wind Orchestra」メンバーを講師に迎え、公募の中高生を対象に吹奏楽の楽器・合奏指導(クリニック)を、みどりの学園義務教育学校を会場に行った。今回で3回目の事業となる。51名の参加者の中には、プロの指導を受けるのが初めての子、大人数での演奏が初めての子も多く、演奏の奥深さ・楽しさを味わっている様子だった。3月の最終回にはノバホールで、リハーサル・成果発表会を行った。発表会では、講師によるミニコンサートも行われた。



練習風景



参加者募集チラシ



発表会終演後、喝采を受ける
参加者と指導者

参加費 1,100 円

参加者数 (51 人)

成果発表会入場者数 (356 人) 入場率 (60.9%)

4. かかし座「ジャックと豆の木」 関連企画

手影絵ワークショップ

5月14日(水)

沼崎小(5年生) 2コマ

公募により選定した沼崎小学校 5 年生を対象に手影絵ワークショップを実施。手影絵パフォーマンスを鑑賞後、スクリーンや壁をつかい、児童が手影絵体験を行った。手影絵で遊びながら、影の仕組みや身体をつかった表現の豊かさなどを学ぶ機会となった。

参加者数(延べ 67 人)



5. 公共ホール邦楽活性化事業 令和 8・9 年度登録演奏家実地研修

邦楽アウトリーチ

2月4日(水) 並木小(5・6年生) 4コマ(箏2コマ、笙1コマ、箏1コマ)

2月5日(木) 茎崎第二小(4~6年生) 2コマ(箏1コマ、笙1コマ)



(一財) 地域創造が行う「公共ホール邦楽活性化事業」の新人アーティストの実地研修を受け入れた。財団仲介のもと市内小学校にアーティストを派遣し、参加型コンサート・ワークショップ等を実施。箏や笙など、3組の新進気鋭の演奏家の演奏に、子どもたちは、驚き、楽しみながら刺激を受けていた。

共催：(一財) 地域創造

参加者数(延べ 196 人)

4) 美術事業

1. 豊里ゆかりの森美術展示会

Vol.1 「親と子が楽しむ美術展」

5月10日(土) ~6月22日(日) 9:00~16:00

Vol.2 「心の故郷 郷愁の美術館」

8月15日(金)~9月28日(日) 9:00~16:00

Vol.3 「癒しの風景 出会いの美術館」

10月31日(金)~12月14日(火) 9:00~16:00

Vol.4 「静寂から春光 集いの美術館」

1月29日(木)~3月12日(木) 9:00~16:00

豊里ゆかりの森美術館



〈関連企画〉

「自分だけのアートボールをつくってみよう！2025」

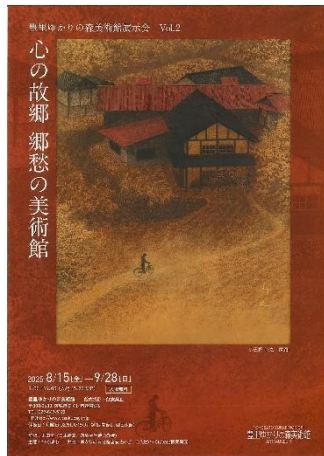
ワークショップ

9月20日(土) 午前の部 9:30~11:30
午後の部 13:30~15:30

豊里ゆかりの森工芸館



令和6年7月に開館した豊里ゆかりの森美術館を会場に、絵画展を4回にわたり、つくば市豊里ゆかりの森と共同開催した。共催者でもある「ゆかりの森地権者有志の会」の代表者の日本画を中心とするコレクション作品から無償提供を受け、季節ごとにテーマを設定し、4回で延べ120点の展示を行った。関連企画として、小学生を対象とした、リボーン・アートボールワークショップも実施し、その作品を豊里ゆかりの森美術館に展示した。



共催：つくば市豊里ゆかりの森
来場者数(延べ1,758人)
ワークショップ参加者(22人)

5) 絵画の制作表彰事業

【事業内容】

1. 夏休みアート・マルシェ 2025

7月19日(土)、20日(日)

各日 午前の部 9:30~12:00 午後の部 12:50~15:30

30

筑波大学・5C棟教室 ほか

夏休みアート・マルシェ 2025 作品展

8月19日(火)~8月31日(日) 9:30~17:00

*最終日は14:00閉館

茨城県つくば美術館



17回目を迎える、小中高生を対象に、筑波大学を会場として、絵画・彫刻・工芸・写真・対話型美術鑑賞などの美術ワークショップ・展示事業。『表現つくる』7部門(新設「アナログ写真を撮ろう!」含む)、『鑑賞みる』1部門、『おうちで』を含む合計9部門で実施した。作品はつくば美術館に展示し、講師による審査で、優秀作品22点が表彰された。



共催:筑波大学芸術系

アート・マルシェ参加者数(227人)

おうちでアート・デイキャンプ参加者数(36人)

アートたんけん隊参加者(45人)

作品展来場者数(2,622人)



人物画制作の様子



「コッパ彫刻」制作の様子



「アナログ写真をとろう!」制作の様子



入賞者と審査員集合写真

6) 文化芸術活動支援事業

文化芸術活動支援事業は、市内で活動する文化芸術団体が行うイベント等に対して、公募により財政支援を行うもので、本年度は 5 事業に支援を行った。なお、当事業は一般財団法人つくば都市交通センター様の特定寄付金を充当し事業費の一部補助を実施した。

No.	事業名	分野	団体・個人	会場	実施日
1	Architectural Pilgrimage / 建築の巡礼	美術	松崎章馬	つくば美術館 ／つくば市民 ギャラリー (吾妻)	4月28日 ～5月6日
2	レクチャーコンサート シリーズ XVI : 近代フ ランス音楽の風景 17 回 ミシア 垣根を越え て	音楽	フランス音楽研究 会	ノバホール別 館 小ホール (吾妻)	5月11日
3	Sound Gazette ビッグ バンドジャズコンサ ート	音楽	Sound Gazette	つくばカピオ ホール (竹 園)	9月6日
4	ART PARK in Tsukuba 2025 -河童解放区	美術	ART PARK 2025 実行 委員会	二の宮公園野 外プール (二 の宮)	11月7日 ～30日
5	Dance Nebula	舞踊	G-ray	BARK スタジオ (天久保)	2月14日 ～15日

【支援事業詳細】

1. Architectural Pilgrimage／建築の巡礼

つくば美術館、つくば市民ギャラリーの二つ会場による写真展。つくば美術館では吾妻地区の公務員宿舍取り壊し以前の様子を展示し、市民ギャラリーでは取り壊し中の様子の写真を展示した。異なる会場で趣の異なる同一モチーフの作品の違いを鑑賞でき、懐かしさと町の変遷を感じさせ、来場者は感慨深げに見入っていた。

(延べ計 2,000 人)



2. レクチャーコンサートシリーズ XVI：近代フランス音楽の風景 17回ミシア 垣根を越えて

19世紀末～20世紀初頭、パリの芸術界で前衛芸術の支援者として活躍した女性：ミシア・セールに焦点を当てたコンサート。当時の音楽・絵画などの作品を語りと演奏を通して、新たな芸術に向かう様子を辿る、異分野を融合したレクチャーコンサートとなった。



(65 人)

3. Sound Gazette ビッグバンドジャズコンサート

ジャズの豆知識やビッグバンドの楽しみ方などを解説しながら、スウィングジャズ、モダンジャズ、ディズニーなど多様なプログラムにより、ファミリーで楽しめるコンサート。子どもたちを対象にステージ上でパーカッションの体験とセッションのコーナーを設けるなど、満席の観客は大変盛り上がっていた。



(325 人)

4. ART PARK in Tsukuba 2025 -河童解放区

現代美術家で彫刻家の石塚隆則氏が制作した河童作品を二の宮公園の野外プールに展示。公園という様々な人々が利用する日常空間に突如「河童」が現れる意表さから、普段アートに触れていない方も、興味深そうにアートを楽しんでいた。また、会期中には河童墨絵ワークショップや五浦美術館とのトークイベントも開催した。



(約 1,000 人)

5. Dance Nebula

オムニバスダンス公演「Dance Nebula」は「光」をテーマとして、多様なモチーフやアプローチを持つ全 5 作品を上演。プログラムは、男性デュオによる迫力ある表現や、映像投影による残像を駆使した表現、高校生による瑞々しさなど、スタジオの小さな空間で感じる生身のエネルギーに会場は熱気に包まれた。

(2/14：5 名、2/15：28 人)



7) 後援事業

財団が開催の趣旨に賛同する事業について後援を行い、チラシ広報等で協力をした。

後援名義使用事業

No.	後援団体	内 容	日 程	会 場
1	つくば市	つくばメディアアートフェスティバル 2025	8月1日 ～11日	つくば美術館

8) 広報活動

文化芸術振興事業を中心に、各種公演等の情報提供、チケット販売を主目的として、以下の「広報活動」「TCF メンバーズ」の2つの活動を行った。

〈1〉 広報活動

財団の各種事業について、広く情報を周知し、参加者やチケット販売の促進、ノバホール、つくばカピオの貸館施設の利用促進を図るため、次のとおり実施した。

種別	内 容	実施状況
チラシ・ポスター	ノバホール・つくばカピオ、市内小中学校、地域交流センターほか公共施設、県内主要ホール、つくば市近隣公民館など	約 100 ヲ所/回
ダイレクトメール等	「TCF メンバーズ」DM " 電子メール	約 620 通×8 回 (計 4,960 通) 約 220 通×21 回 (計 4,620 通)
広報紙「アートタイムス」	区会配布、ポスティング、市内公共施設など	年 3 回 約 80,000 部/回
ホームページ	公演情報、貸館情報、施設予約状況など	常時アクセス数 6.3 万回/月
広告等	市広報誌、各新聞、つくばエクスプレス駅貼ポスター・チラシ掲示（つくば駅ほか）、ACCS、フリーペーパー、コープデリサービスなど	チケット販売状況 に応じ適宜掲載等

〈2〉 TCFメンバーズ

4 年目を迎えた年会費制友の会「TCF メンバーズ」は、新規入会者数、継続入会者とも堅調に推移している。会員特典として、チケット料金の割引、ノバホール、つくばカピオ近隣のカフェの割引制度などを継続実施している。更なるサービスの周知・拡充に努め、会員数の増加を図っていく。

会員登録者数

TCF メンバーズ R8 年 3 月末 742 人（昨年度 807 人）

(2) 指定管理事業

1) 指定管理の受託

令和7年度、ノバホールとつくばカピオの指定管理は、第6期3年目を迎えた。運営に当たっては当財団の公益性という性格から、安全・安心を最優先する中で、安価で公平な貸し出しや利用者へのサービスの徹底を図り、適切な維持管理に努めてきた。

また、両施設とも経年による設備更新時期を迎えており、今後の更新計画等についてつくば市との連携を緊密にとりながら、指定管理者として責任ある運営を心掛けてきた。

【指定管理料等の推移】

		ノバホール	つくばカピオ
第1回	期間	平成18年度～平成20年度	平成18年度～平成20年度
	指定管理料	41,007,000円／年	119,607,000円／年
第2回	期間	平成21年度～平成23年度	平成21年度～平成23年度
	指定管理料	38,957,000円／年	113,627,000円／年
第3回	期間	平成24年度～平成26年度	平成24年度～平成26年度
	指定管理料	49,060,000円／年（注1）	108,620,000円／年
第4回	期間	平成27年度～平成29年度	平成27年度～平成29年度
	指定管理料	51,218,000円／年（注2）	107,300,000円／H27 114,425,000円／H28,29（注3）
第5回	期間	平成30年度～令和4年度	平成30年度～令和4年度
	指定管理料	50,300,000円／H30 50,900,000円／R1（注4） 51,400,000円／R2（注4） 58,869,000円／R3（注5） 65,774,630円／R4（注6）	114,500,000円／H30 115,600,000円／R1（注4） 116,700,000円／R2,R3（注4） 129,960,293円／R4（注6）
第6回	期間	令和5年度～令和9年度	令和5年度～令和9年度
	指定管理料	68,008,020円／R5（注6） 69,184,051円／R6（注6） 68,345,858円／R7（注6）	128,879,217円／R5（注6） 131,629,691円／R6（注6） 127,493,593円／R7（注6）

（注1）小ホールの管理開始

（注2）減免制度に対する措置

（注3）平成28年度よりつくばカピオ月曜休館日廃止

（注4）令和元年10月より消費税変更に伴う措置

（注5）つくばセンタービル内つくば市施設の光熱水費負担割合見直しに対する措置

（注6）エネルギー料金高騰による光熱水費増加に対する措置

2) ノバホールの指定管理

〈1〉 管理運営上の方針について

「地域の芸術文化の振興と住民福祉の増進を図り、もって文化水準の向上に寄与する」という設置目的に留意し、公の施設として市民に対して、公平・公正な利用機会を確保し、指定管理業務を適正に運用していくことを基本方針とする。

本年度は、自主事業「ノバホールたんけん隊」や「ピアノおためし会」等の実施やHPなどを活用し市民への周知を引き続き行い、認知度及び利用率の向上に努めた。

また、日常及び定期的な施設点検を行い、必要に応じて迅速な修繕を実施するとともに、利用者アンケートを行なって管理運営面に反映させるなど、より一層のサービス向上に努めてきた。さらには、季節に応じた植栽を、エントランス、ホワイエを中心に配置して、施設環境の向上にも努めた。

当財団の文化芸術振興事業においては、部門間で十分に連携することで事業を円滑にすすめており、貸館業務においてもこのノウハウを活かして管理運営に役立てていきたい。

〈2〉 安全・安心面での取り組み

法定点検等の堅実な実施、緊急時に備えた訓練や職員の能力・資質の向上のための研修等を着実に行之、事業計画に掲げた「達成指標」をすべて満たす、安全・安心な利用環境の提供に努めた。

【点検の取り組み】

＜法定・設備点検＞

- ① 設備定期点検整備…機械設備、受変電設備、分電盤点検を12回実施
- ② 電気工作物点検…法定点検を6回、巡視点検を毎日実施
- ③ 污水管清掃…1回実施（2月）
- ④ 舞台装置保守点検…4回実施（6月、9月、12月、3月）
- ⑤ 音響装置保守点検…2回実施（9月、2月）
- ⑥ 照明機器保守点検…2回実施（7月、1月）
- ⑦ 消防設備点検…総合点検1回（8月）、外観機能点検1回（2月）実施
- ⑧ ピアノ点検…スタインウェイ（2月）、ベーゼンドルファー（2月）、ベヒシュタイン（1月）、カワイ（1月）各1回実施

<巡視点検等>

- ① 巡視点検 …事務職員により1日4回実施し、火気、不審者、不審物の早期発見に努めた。夜間においては、警備業務を委託し1日1回実施
- ② 設備保守運転業務…設備機器、電気工作物巡視点検を毎日実施
- ③ 舞台操作業務…毎日実施
- ④ 保安警備業務…毎日実施
- ⑤ 植栽管理業務…適宜実施
- ⑥ 建物点検…毎月実施

<その他>

- ① 日常清掃…休館日を除き毎日実施
- ② 定期清掃…2回実施（9月、2月）
- ③ 空気環境測定…6回実施（2カ月に1回）
- ④ 害虫駆除…4回実施（3カ月に1回）

【緊急時の対応】

- ① 防火管理…自衛消防隊を組織するとともに消防計画を作成し、この計画をもとに消防訓練、防災訓練を実施（12月）
- ② 緊急連絡網…職員連絡網を作成し、緊急時に対応
- ③ 事前打合せ…利用者との事前打合せを行い、非常時の避難経路の確認、役割分担や運営方法等について説明・協議し、安全確保に努めた

【人材育成や職員の研修等の取り組み】

- ① 定例会議…毎月実施し、催事情報や課題等の共有に努めた
- ② 公立文化施設協議会の研修…年4回（6月、9月、1月2回）参加し、管理運営上の情報交換や知識の習得に努めた
- ③ 設備取扱研修…スプリンクラー設備・小ホール音響設備について操作確認研修を実施し、設備の理解や緊急時の対応を確認した

<3> サービス向上面での取り組み

【利用者アンケートの実施】

「達成指標」として、①「管理状況」、③「職員の対応」については前年以上、②「利用しやすさ」について95%以上の「満足（やや満足含む）」を目標に設定し、②「利用しやすさ」は「達成指標」以下の数値となった。アンケート結果、意見・要望の状況は下記の表及び別紙3のとおりとなっている。

内容	達成指標	満足	普通	不満	無回答
① 管理状況	前年度以上	95%(97)	3%(3)	0%(0)	2%(0)
② 利用しやすさ	95%以上	93%(92)	4%(4)	2%(4)	1%(0)
③ 職員の対応	前年度以上	97%(99)	2%(1)	0%(0)	1%(0)

※（ ）は前年度実績、サンプル数：178件（170件）

※詳細は別紙3「令和7年度 ノバホール アンケート調査結果」（p34）参照

【情報発信事業】

- ① ホームページ…財団ホームページで施設概要、利用規約・料金をはじめ、館内 3D 画像紹介や図面のダウンロード、さらには催事案内、予約状況等に関する情報を常時更新して提供した。また、キャンセル等による土・日空き状況、自主事業の開催情報等について逐一告知した
- ② 催事案内…ノバホール、つくばカピオ、市内の各地域交流センターで配布した
- ③ ポスター・チラシ…市内、近隣市町村のイベント関連ポスター・チラシを掲示して情報発信に努めた
- ④ デジタルサイネージ…デジタルサイネージを窓口付近に設置することで、催事情報・チケット販売情報等の広報体制を強化し利便性の向上を図った

【総合的なサービスの向上】

- ① 各種サービス…チケットの受託販売やコピー・FAX サービス、電子ピアノ・スタンド等館内備品の貸出等を行い、利便性の向上に努めた。また、キャッシュレス決済（PayPay）の対応により、接触感染対策の強化や決済手段の選択肢を増やすことで利便性の向上を図った
- ② 自主事業…「ノバホールたんけん隊」を 8 月 20 日（水）、小ホール「ピアノおためし会」を 3 月 10 日（火）11 日（水）、12 日（木）、大ホール「舞台&ベーゼンドルファー体験会」を 3 月 25 日（水）に実施した。これらの事業の実施により、ノバホールの認知度、利用率向上に努めた
※詳細は別紙 4、5、6「令和 7 年度 ノバホール自主事業チラシ」（p 35～37）参照
- ③ その他…つくばセンター地区活性化協議会と共同で、つくばセンター広場のフラワーボックスの管理を行った。また、「アダプト・ア・パーク」「アダプト・ア・ロード」に参加し、大清水公園ほか周辺の美化に努めた

〈4〉 利用の状況について

【開館日数】

- ① 通常開館…308 日
- ② 臨時開館…1 日（12 月 29 日（月）「第 18 回つくばで第九」公演）

【職員の配置】

- ① 事務管理職員…午前 8 時 30 分～午後 10 時、2 交代勤務で 6 名配置
- ② 舞台管理職員…午前 8 時 30 分～催事終了、2 名配置
- ③ 清掃職員…午前 7 時 30 分～午後 4 時 30 分、1 名配置

【予約申請の受付業務】

改修工事等による貸出休止期間が無かったことから、附属申請が増加した。

- ① 受付時間…午前 9 時～午後 8 時で実施
- ② 受付件数…新規申請 385 件(413) 変更申請 24 件(22)
附属申請 445 件(403) 中止申請 19 件(13)

※()は前年度実績

※令和 6 年度は約 3 か月間大ホール貸出休止

【利用状況】

施設	利用日数	利用可能日数	入場者数	稼働率
ホー ル	212 日 (156)	279 日 (203)	72,135 人 (56,302)	76% (77)
小ホー ル	180 日 (189)	294 日 (301)	11,736 人 (11,174)	61% (63)
合 計			83,871 人 (67,476)	

施設	利用区分数	利用可能区分数	稼働率
ホー ル	516 コマ (388)	827 コマ (599)	62% (65)
小ホー ル	401 コマ (398)	888 コマ (898)	45% (44)

※()は前年度実績

※コマ…最小利用単位

【公益目的・目的外利用状況】

施設	区分	利用件数	入場者数
ホー ル	公益目的利用	141 件(111)	41,377 人(35,172)
	公益目的外利用	100 件(69)	30,758 人(21,130)
小ホー ル	公益目的利用	108 件(126)	4,470 人(4,705)
	公益目的外利用	106 件(106)	7,266 人(6,469)
合 計	公益目的利用	241 件(237)	45,847 人(39,877)
	公益目的外利用	214 件(175)	38,024 人(27,599)

※()は前年度実績

【公益目的利用の状況】

施設	利用件数	入場者数
ホー ル	111 件(119)	35,172 人(44,791)
小ホー ル	126 件(12)	4,705 人(352)
合 計	237 件(131)	39,877 人(45,143)

※()は前年度実績

【公益目的利用の状況】

施設	利用件数	入場者数
ホーサル	141 件 (111)	41,377 人 (35,172)
小ホーサル	108 件 (126)	4,470 人 (4,705)
合 計	249 件 (237)	45,847 人 (39,877)

※()は前年度実績

【公益目的利用のうち減免利用の状況】

施設	利用件数	入場者数
ホーサル	25 件 (19)	11,029 人 (11,612)
小ホーサル	10 件 (12)	939 人 (1,199)
合 計	35 件 (31)	11,968 人 (12,811)

※()は前年度実績

主な利用内容

- ・つくば市市民文化祭ノバホール音楽会
- ・つくば市立中学校合唱祭 等

【公益目的外利用の状況】

施設	利用件数	入場者数
ホーサル	100 件 (69)	30,758 人 (21,130)
小ホーサル	106 件 (106)	7,266 人 (6,469)
合 計	206 件 (175)	38,024 人 (27,599)

※()は前年度実績

主な利用内容

- ・民間企業研修会
- ・有料コンサート
- ・有料ダンスコンテスト 等

3) つくばカピオの指定管理

〈1〉 管理運営上の方針について

「市民に文化活動、スポーツ活動等による交流の場を提供し、豊かな市民生活の形成に寄与する」というつくばカピオの設置目的を尊重し、同時に公共施設として市民に公平・公正な利用機会を提供することを指定管理業務の基本方針とする。

本年度は設置目的の実現に向けて自主事業に重点的に取り組んだ。戦後 80 年の節目にあたり映画「太陽の子」の上映を行ったほか、市民の学習機会の確保を目的とした学習スペースの開放や、水彩画教室の開催など、市民に多様な文化活動の場を提供した。また、地域との連携として近隣の公園および道路の環境美化ボランティアを実施した。

一方で、不審者の出没、設備の経年劣化に伴う雨漏り、空調能力の低下、アリーナの照明の故障等、さまざまなトラブルが発生したが、適切な対応と改善に努めた。

〈2〉 安全・安心面での取り組み

法定点検等の的確な実施、緊急時に備えた訓練や職員の能力・資質の向上のための研修等を実施し、事業計画に掲げた「達成指標」をすべて満たし、安全・安心な利用環境の提供に努めた。

【点検の取組み】

＜法定・設備点検＞

- ① 弱電設備…セントラル監視システムを 1 回（8 月）、ローカル監視システムを 5 回（5 月、8 月、10 月、12 月、1 月）実施
- ② 消防設備…総合点検 1 回（8 月）、外観点検 1 回（1 月）実施
- ③ 空調機器…空調機、吸収式冷凍機、冷却塔、ポンプ類、熱源設備を実施（4 月、8 月、10 月、11 月、12 月、1 月、3 月）
- ④ 受変電設備点検…6 回実施（遠隔監視により毎日実施）
- ⑤ 受変電設備清掃…1 回実施（6 月）
- ⑥ 給排水衛生設備…飲料水全項目水質分析、簡易水道水質検査を 1 回実施（8 月）
残留塩素測定を週 1 回実施、受水槽清掃を 1 回（5 月）、雑排水清掃を 2 回（9 月、3 月）実施
- ⑦ 自動ドア…2 回実施（8 月、1 月）
- ⑧ エレベーター点検…毎月実施
- ⑨ 可動ステージ…1 回実施（10 月）
- ⑩ 音響設備点検…2 回実施（7 月、2 月）
- ⑪ 照明設備点検…2 回実施 ホール（7 月、1 月）、アリーナ（7 月、3 月）
- ⑫ 舞台設備点検…4 回実施（5 月、8 月、11 月、2 月）
- ⑬ ピアノ 2 台点検…各 1 回実施（ホール、リハーサル室 12 月）
- ⑭ バスケットゴール点検…1 回実施（9 月）
- ⑮ 監視カメラ点検…1 回実施（8 月）

- ⑯ 放送設備点検…1回実施（8月）
- ⑰ 自家発電機点検…1回実施（6月）

＜巡視点検等＞

- ① 巡視点検…1日に4回実施し、火気、不審者、不審物の早期発見に努めた
- ② 設備保守運転業務…毎日実施
- ③ 舞台操作業務…毎日実施
- ④ 機械警備業務…毎日実施
- ⑤ 植栽管理業務…適宜実施
- ⑥ 建物点検…毎月実施

＜その他＞

- ① 日常清掃…毎日実施
- ② 定期清掃…カーペット（8月）、塩ビ系フロア（1月）、フローリング（1月）、ブラインド（12月）を実施
- ③ 空気環境測定…6回実施（2カ月に1回）
- ④ 害虫駆除…6回実施（2カ月に1回）

【緊急時の対応】

- ① 防火管理…自衛消防隊を組織するとともに消防計画を作成し、この計画をもとに消防訓練を実施（8月、1月）
- ② 緊急連絡網…職員連絡網とセコム連絡網を作成し、緊急時に対応した
- ③ 事前打合せ…利用者との事前打合せを行い、非常時の避難経路の確認、役割分担や運営方法について説明・協議し、安全面の確保に努めた

【人材育成や職員の研修等の取り組み】

- ① 定例会議…毎月実施し、催事情報や課題等の共有に努めた
- ② 公立文化施設協議会の研修…年3回（6月、9月、1月）参加し、管理運営上の情報交換や知識の習得に努めた
- ③ 設備取扱研修…設備の理解を深め、利用者サービスの向上に努めた

〈3〉 サービス向上面での取り組み

【利用者アンケートの実施】

「達成指標」として、①「管理状況」、③「職員の対応」については前年以上、②「利用しやすさ」については90%以上の「満足（やや満足含む）」を目標に設定した。その結果、③のみ未達成となったが、全体として高い水準を保っていると言える。

アンケート結果、意見・要望の状況は下記の表及び別紙7のとおりとなっている

内容	達成指標	満足	普通	不満	無回答
① 管 理 状 況	前年度以上	95.5% (93.2)	3.4% (5.0)	0.1% (0.5)	1.0% (1.3)
② 利用しやすさ	90%以上	94.4% (93.9)	4.4% (4.8)	0.3% (0.5)	0.9% (0.8)
③ 職 員 の 対 応	前年度以上	94.8% (95.5)	3.8% (3.2)	0.1% (0.3)	1.3% (1.0)

※()は前年度実績, サンプル数: 728件 (702)

※詳細は別紙7「令和7年度 つくばカピオアンケート調査結果」(p38) 参照

【情報発信事業】

- ① ホームページ…財団ホームページで施設概要、利用規約・料金をはじめ、図面のダウンロード、さらには催事案内、予約状況等に関する情報を常時更新して提供した。また、施設のメンテナンスや改修工事による施設の貸出休止などの情報を逐一告知した
- ② 催事案内…ノバホール、つくばカピオ、市内の各地域交流センターで配布した
- ③ ポスター・チラシ…市内、近隣市町村のイベント関連ポスター・チラシを掲示して情報発信に努めた
- ④ デジタルサイネージ…エントランスロビーに設置したデジタルサイネージを利用し、催事情報・チケット販売情報等の広報体制を強化し利便性の向上を図った

【総合的なサービスの向上】

- ① 各種サービス…チケット受託販売やコピー・FAX サービス、プロジェクター・モバイルルーター・車椅子・スタンド等の館内備品の貸出等を行い、利便性の向上に努めた。また、キャッシュレス決済(PayPay)の対応により、接触感染対策の強化や決裁手段の選択肢を増やすことで利便性の向上を図った
- ② 自主事業…映画上映(8月)、水彩画教室(10月～3月の全12回)、学習スペース開放(継続的に実施)を行った
※詳細は別紙8、9「令和7年度 つくばカピオ自主事業 チラシ」(p39、40) 参照
- ③ その他…「アダプト・ア・パーク」および「アダプト・ア・ロード」に参加し、周辺地域の環境美化に努めた

〈４〉 利用の状況について

【開館日数】

- ① 通常開館…356 日
- ② 休館日…9 日（保守点検等による休館 3 日、年末年始 6 日）

【職員の配置】

- ① 事務管理職員…午前 8 時 30 分～午後 10 時、2 交代勤務で 7 名配置
- ② 舞台管理職員…午前 8 時 30 分～催事終了、2 名配置
- ③ 設備管理職員…午前 8 時～午後 10 時、2 交代勤務で 4 名配置
- ④ 清掃職員…午前 8 時～午後 5 時、2 名配置

【予約申請の受付業務】

今年度に引き続き、来年度も施設更新工事等による利用停止期間がないため、1 年先の利用に向けた新規予約申請は順調であった。

- ① 受付時間…午前 9 時～午後 8 時実施
- ② 受付件数…新規申請 2,576 件(2,455) 変更申請 323 件 (347)
 附属申請 1,336 件(1,350) 中止申請 37 件 (50)

※（ ）は前年度実績

【備品の維持管理】

- ① 日常確認…建物及び備品の現状確認を巡視点検の際に実施
- ② 定期確認…建物備品、貸出備品の数量確認とメンテナンスを実施
- ③ 修繕…建物、設備の修繕を実施

【利用状況】

施設	利用日数	利用可能日数	入場者数	稼働率
ア リ ー ナ	344 日 (292)	344 日 (292)	78,067 人 (68,612)	100% (100)
ホ ー ル	247 日 (235)	337 日 (339)	40,987 人 (34,646)	73% (69)
上記以外 9 施設 ＜日数は平均＞	333 日 (331)	354 日 (353)	45,218 人 (47,318)	94% (94)
合 計			164,272 人 (150,576)	

施設	利用区分数	利用可能区分数	稼働率
ア リ ー ナ	1,814 コマ (1,486)	2,020 コマ (1,725)	90% (86)
ホ ー ル	607 コマ (570)	1,002 コマ (1,007)	61% (57)
上記以外 9 施設 ＜ 合 計 ＞	27,811 コマ (28,432)	53,325 コマ (52,423)	52% (54)

※()は前年度実績

※コマ…最小利用単位

【公益目的・目的外利用状況】

施設	区分	利用件数	入場者数
ア リ ー ナ	公益目的利用	529 件 (459)	39,774 人 (41,155)
	公益目的外利用	296 件 (244)	38,293 人 (27,457)
ホ ー ル	公益目的利用	142 件 (144)	17,881 人 (18,661)
	公益目的外利用	142 件 (116)	23,106 人 (15,985)
上記以外 9 施設	公益目的利用	2,041 件 (2,203)	16,346 人 (19,779)
	公益目的外利用	3,411 件 (3,266)	28,872 人 (27,539)
合 計	公益目的利用	2,712 件 (2,806)	74,001 人 (79,595)
	公益目的外利用	3,849 件 (3,626)	90,271 人 (70,981)

※()は前年度実績

【公益目的利用の状況】

施設	利用件数	入場者数
ア リ ー ナ	529 件 (459)	39,774 人 (41,155)
ホ ー ル	142 件 (144)	17,881 人 (18,661)
上記以外 9 施設	2,041 件 (2,203)	16,346 人 (19,779)
合 計	2,712 件 (2,806)	74,001 人 (79,595)

※()は前年度実績

【公益目的利用のうち減免利用の状況】

施設	利用件数	入場者数
ア リ ー ナ	32 件 (26)	13,820 人 (22,046)
ホ ー ル	43 件 (45)	6,795 人 (5,891)
上 記 以 外 9 施 設	229 件 (257)	2,699 人 (3,848)
合 計	304 件 (328)	23,314 人 (31,785)

※()は前年度実績

主な利用内容

- ・バドミントン市民大会
- ・まつりつくば
- ・つくばスポーツフェスティバル
- ・つくばパラスポーツフェスティバル
- ・つくば市民文化祭
- ・つくば市プレゼンテーションコンテスト
- ・つくば市ショートムービーコンペティション
- ・おひさまサンサン生き生きまつり
- ・つくば市二十歳の集い
- ・チャレンジアートフェスティバル
- ・教育研究発表会
- ・科学の甲子園 等

【公益目的外利用の状況】

施設	利用件数	入場者数
ア リ ー ナ	296 件 (244)	38,293 人 (27,457)
ホ ー ル	142 件 (116)	23,106 人 (15,985)
上 記 以 外 9 施 設	3,411 件 (3,266)	28,872 人 (27,539)
合 計	3,849 件 (3,626)	90,271 人 (70,981)

※()は前年度実績

主な利用内容

- ・プロボクシング試合、プロバレーボール試合
- ・式典、演劇、コンサート、映画上映
- ・進路フェスタ
- ・ビジネス交流商談会
- ・リフォーム博覧会
- ・福祉機器展
- ・ダンスコンテスト 等

(3) 地域連携

【会員及び関係団体等一覧表】

No.	団体名	役職等
1	つくばセンター地区活性化協議会	会員
2	アダプト・ア・パーク（つくば市公園里親制度）	参加団体
4	アダプト・ア・ロード（つくば市道路里親制度）	参加団体
3	筑波研究学園都市交流協議会	会員
4	（一社）つくば観光コンベンション協会	会員
5	つくばフェスティバル実行委員会	委員
6	まつりつくば大会本部	委員
7	つくば市民文化祭実行委員会	委員
8	つくば市商工会	会員
9	（公社）土浦法人会	会員

【活動内容】

〈1〉 つくばセンター地区活性化協議会が実施する奉仕活動・イベントへの参加

① フラワーボックスの花の植替え作業への参加（5月、10月）



〈2〉 アダプト・ア・パーク、アダプト・ア・ロードへの参加



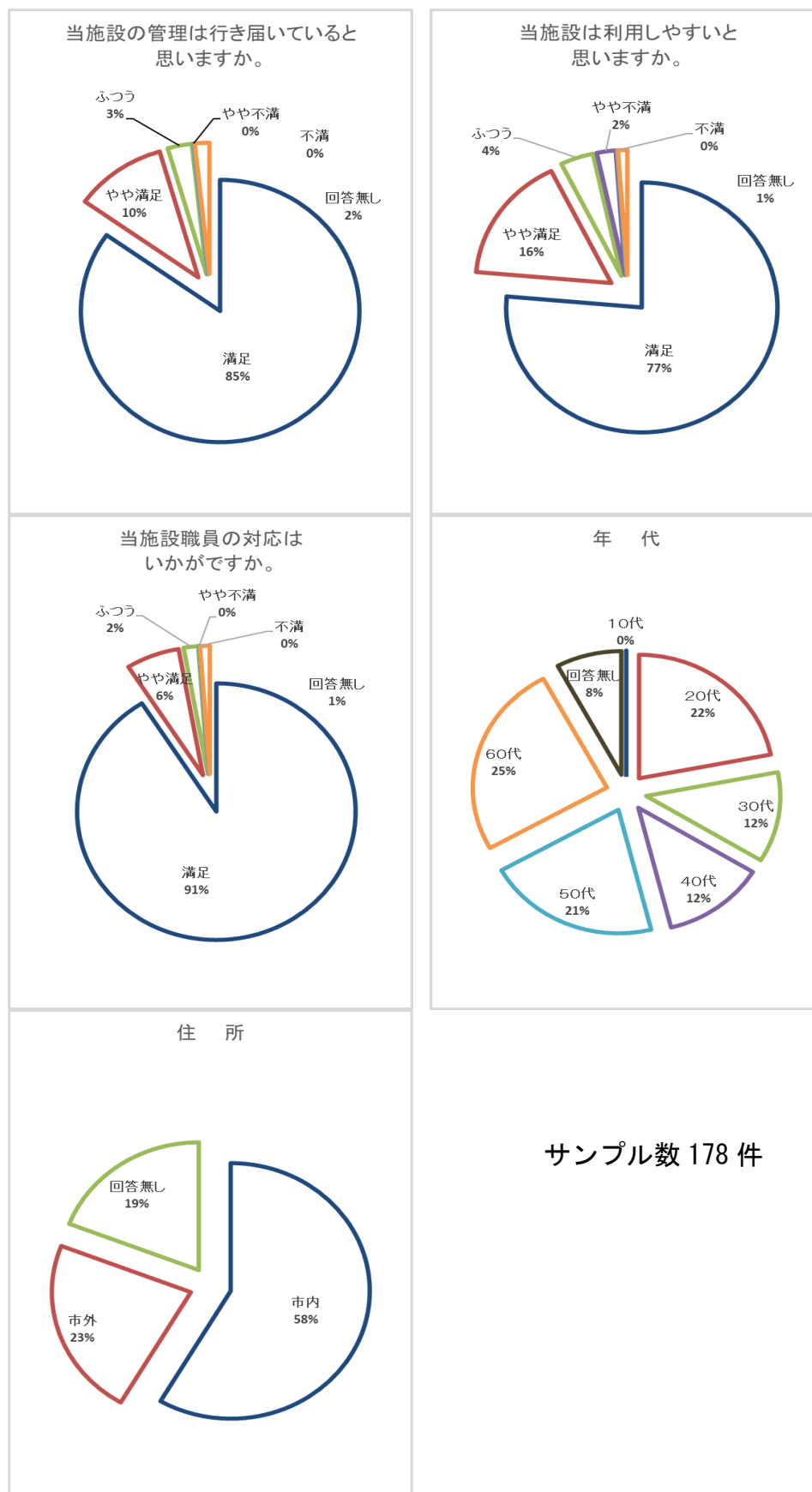
毎月、大清水公園の清掃及び遊具点検等を実施

令和 7 年度つくば市文化芸術振興事業一覧

分類	No.	事業名 (*は共催事業)	日 時	会 場	入場者・ 参加者数	入場率
公演鑑賞型	1	劇団かかし座「ジャックと豆の木」 (*) 2 回公演	5/24 (日) 午前 10 : 30 午後 14 : 00	つくばカピオ ホール	延べ 243 人	45.3%
	2	TAIRIK プロデュース 古澤巖の品川カルテット (*) 2 回公演	6/12 (木) 昼 15 : 00 夜 19 : 00	ノバホール	延べ 478 人	80.7%
	3	神津善行プロデュース これからの音楽はどこへ行く？ ～神津理論の演奏と実験～	6/26 (木) 14 : 00	ノバホール	200 人	29.0%
	4	戦後 80 年企画・T X 開業 20 周年記念 こまつ座「父と暮らせば」	7/25 (金) 15 : 00	つくばカピオ ホール	197 人	71.4%
	5	THE カルテットの昭和歌謡コンサート (*)	7/27 (土) 14 : 00	ノバホール	852 人	90.3%
	6	渡辺貞夫グループ 2025 ～ランデブー～ (*)	9/23 (火・ 祝) 16 : 00	ノバホール	916 人	96.3%
	7	イープラス presents「ピアノの森」 ピアノコンサート 2025Autumn (*)	10/18 (土) 14 : 00	ノバホール	517 人	75.7%
	8	キーウ・クラシック・バレエ 「白鳥の湖」—全 2 幕— (*) 2 回公演	10/19 (日) 昼 13 : 00 夕 16 : 30	ノバホール	延べ 1,260 人	66.7%
	9	劇団ラ・バラッカ「ファミリエ」 (*) 2 回公演	10/19 (日) 10 : 30 14 : 30	つくばカピオ ホール	延べ 249 人	75.0%
	10	名曲の祭典 ダニエル・ハリトーノフ ピアノリサイタル (*)	11/22 (土) 14 : 00	ノバホール	715 人	71.9%
	11	稲垣潤一コンサート 2025 (*)	12/6 (土) 16 : 30	ノバホール	882 人	92.7%
	12	KEK レクチャー&コンサート 科学と音楽の響宴 2025 (*)	12/7 (日) 14 : 00	ノバホール	295 人	37.9%
	13	ウィンナー・ワルツ・オーケストラ —宮殿祝賀コンサート— (*)	1/6 (火) 14 : 00	ノバホール	541 人	54.3%
	14	杉山清貴 acoustic solo tour 2026 (*)	1/24 (土) 15 : 00	ノバホール	737 人	73.7%
	15	福間洸太郎 ピアノコンサート ～バレンタイン・ショパンとショコラ～	2/14 (土) 14 : 00	ノバホール	506 人	50.9%

分類	No.	事業名（＊は共催事業）	日 程	会 場	入場者・参加者数	入場率
市民参加・体験型	1	小倉良の All that Music!	12/18（木） 1/15（木） 2/26（木） 18：30	つくばカピオホール	延べ 445 人	39.2 %
	2	T X 開業 20 周年記念 第 18 回つくばで第九	12/29（月） 15：00	ノバホール	949 人	95.9 %
	3	PANDA Wind Orchestra メンバーによる 中高生のための吹奏楽クリニック・成果発表会	クリニック 12/14（日） ～3/7（土） 成果発表会 3/8（日）	みどりの学園 義務教育学校 、ノバホール	参加 51 人 発表会 入場者 356 人	60.9 %
	4	かかし座「ジャックと豆の木」 関連企画 手影絵ワークショップ（＊）	5/14（水）	沼崎小学校	延べ 67 人	－
	5	公共ホール邦楽活性化事業令和 8・9 年 度登録演奏家実地研修（＊）	2/4（水） 2/5（木）	並木小学校 荊崎第二小学校	延べ 196 人	－
美術事業	1	豊里ゆかりの森美術館展示会 Vol. 1 「親と子が楽しむ美術展」	5/10（土）～ 6/22（日）	豊里ゆかりの森 美術館	延べ 308 人	－
	2	豊里ゆかりの森美術館展示会 Vol. 2 「心の故郷 郷愁の美術館」	8/15（金）～ 9/28（日）	豊里ゆかりの森 美術館	延べ 458 人	－
	3	豊里ゆかりの森美術館展示会 Vol. 3 「癒しの風景 出会いの美術館」	10/31（金） ～ 12/14（火）	豊里ゆかりの森 美術館	延べ 591 人	－
	4	豊里ゆかりの森美術館展示会 Vol. 4 「静寂から春光 集いの美術館」	1/29（木）～ 3/12（木）	豊里ゆかりの森 美術館	延べ 401 人	－
	5	自分だけのアートボールをつくってみよう！～リボン・アートボール ワーク ショップ 2025～	9/20（土） 午前 9：30 午後 13：30	豊里ゆかりの森 工芸館	22 人	－
絵画制作表彰事業	1	夏休みアート・マルシェ 2025（＊）	制作 7/19（土）、 7/20（日） 作品展 8/19（火）～ 8/31（日）	筑波大学、 茨城県つくば美 術館	延べ 3,133 人	－

令和7年度 ノバホール アンケート調査結果



のぼーる
ぶれぜんっ

ノバホール たんけん隊

ノバホールバックステージツアー

ノバホールには
皆さんが行ったことのない **ぱしょ** があります

ノバホールには
皆さんが聴いたことのない **おと** があります

ノバホールには
ちょっとだけ **ひみつ** があります



2025年
8月20日(水) 11:00~

参加費:無料(事前申込み制)
定員:20名(60分程度)

- ※6歳未満のお子様は入場できません
- ※小学生のお子様は保護者の方とご参加ください
- ※動きやすい服装・靴でご参加ください

お申込み開始:7月27日(日)13:30~
お申込み方法:ノバホールで電話受付
☎029-852-5881(窓口9:00~20:00)



←HPIはこちら



ノバホール Presents 小ホールの雰囲気を楽しむ

ピアノ / おためし会

ノバホールのピアノを弾いてみませんか？
いつもとは違うピアノで弾いてみたい！
そんなあなたへ！

無料

ピアノのストラテュアリス！！

ベビッシュタイム

限りなく生ピアノにちかいタッチ！
ハイブリッド電子ピアノ！！

ヤマハNU1

会場：ノバホール 小ホール
開催日：2026年 3月 10日（火）、11日（水）、12日（木）

♪ 体験時間（1回75分）
①9:00～ ②10:30～ ③12:00～ ④13:30～ ⑤15:00～ ⑥16:30～ ⑦18:00～

♪ お申込み方法 ※先着順※

電話受付 2/14（土）13：30～
窓口受付 2/15（日）13：00～

営業 9：00～20：00
※月曜休館

※お子様の付き添い目的以外のご来場者の募集や、営利目的のご利用はご遠慮ください

主催：ノバホール指定管理者（公財）つくば文化振興財団
問合せ先：ノバホール TEL029-852-5881



ベーゼンドルファーを舞台上で弾いてみませんか?
ノバホール
舞台&ベーゼンドルファー体験会

会 場: ノバホール 大ホール 舞台上
開催日: 2026年3月25日(水)

無料

♪ 体験時間 (1 回 60分)

① 9:00~ ② 10:15~ ③ 11:30~ ④ 13:30~ ⑤ 14:45~ ⑥ 16:00~ ⑦ 17:15~

※営利、演奏会等での申し込みはご遠慮ください
※中学生以下の方は保護者の同伴をお願いします

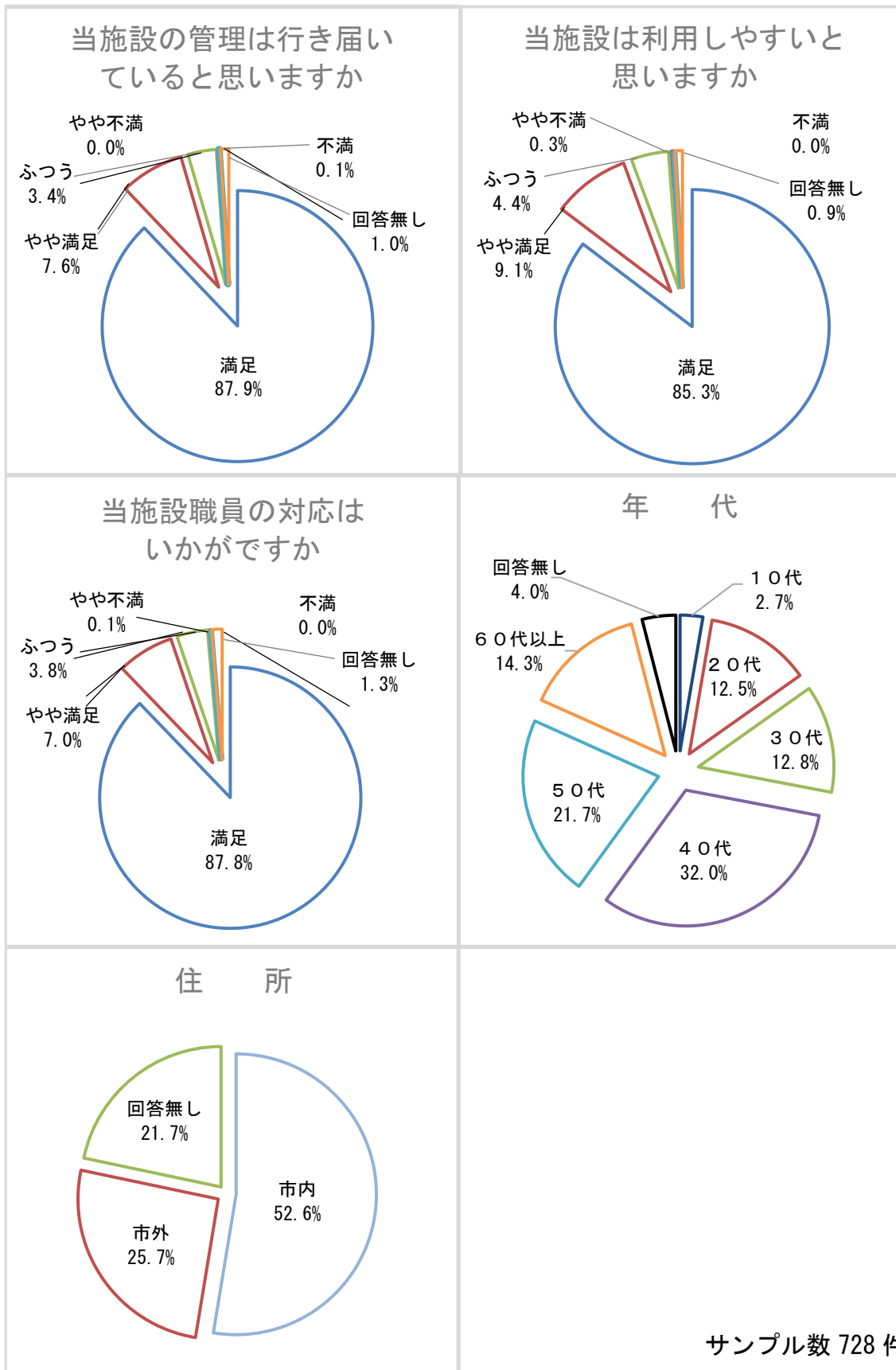
♪ お申込み方法 ※先着順※

電話受付 3/7 (土) 13:30~
窓口受付 3/8 (日) 13:00~

窓口 9:00~20:00
月曜休館(祝日の場合は翌日)

主 催: ノバホール指定管理者 (公財) つくば文化振興財団
問合せ先: ノバホール TEL029-852-5881

令和7年度 つくばカピオ アンケート調査結果 別紙7



サンプル数 728 件

「水彩画教室」



つくばカピオ 令和7年度 水彩画教室

今年も水彩画の初心者を対象とした教室を開催します

絵画に興味を持った方…
水彩画を描いてみたい方…
楽しみながら筆の使い方や
色の表現の仕方を学びましょう！
経験者の方もお参加いただけます

皆様のご参加お待ちしております



期 間 2025年10月～2026年3月（全12回実施）
日 時 各月2回 15:00～17:00（裏面に予定あり）
場 所 つくばカピオ 3F 中会議室
参加費 9,900円（税込）（全12回分 画用紙代を含む）
※画板・絵具・筆などの絵画用品は各自でご準備をお願いします
つくばカピオにて絵画用品一式を販売いたしますのでご希望の方はお問合せ下さい



【申込期間】 2025年9月6日（土）～10月3日（金）
【定 員】 12名（窓口先着順）※定員になり次第〆切
【受付場所】 つくばカピオ窓口（茨城県つくば市竹園1-10-1）
【受付時間】 9:00～20:00（電話予約不可）
【お問合せ】 つくばカピオ 029-851-2886



主催 つくばカピオ指定管理者 公益財団法人つくば文化振興財団

「映画 太陽の子 上映会」

戦後80周年企画 つくばカピオ指定管理者自主事業

映画
太陽の子

“日本の原爆開発”を背景に、
3人の若者の決意と
揺れる想いを描いた
300日の青春グラフィティ

柳楽優弥
有村架純
三浦春馬
伊ッセー尾形
山本晋也
ビーター・ストーメア
三浦誠己
宇野祥平
尾上寛之
渡辺大知
葉山奨之
奥野瑛太
土居志央梨
國村隼
田中裕子

僕らは、未来を作っていると思ってた――

「ひよっこ」「青天を衝け」
監督・脚本：黒崎 博 音楽：ニコ・ミューリー 主題歌：「彼方で」福山雅治（アミューズ/ユニバーサルJ）

2025年8月11日（月・祝）
午前の部 10:30 開演（10:00 開場）
午後の部 14:00 開演（13:30 開場）
つくばカピオホール
茨城県つくば市竹園 1-10-1
TEL：029-851-2886
HP：tcf.or.jp

■チケット料金（全席自由・税込）
一般 1,200 円
TCF メンバーズ 1,000 円
※TCF メンバーズ割引は1人4枚まで（当日券適用不可）
■チケット発売日
ネット・電話予約 6月28日（土）13:00～
窓口販売 6月29日（日）9:00～
※つくばシニア割の対象公演ではありません
※車椅子での観覧をご希望の方、介助が必要の方は事前に
つくばカピオ（029-851-2886）までお問い合わせください

■チケット取扱い
つくばカピオ 029-851-2886
ノバホール 029-852-5881
つくば文化振興財団 029-856-7007
インターネット予約

主催：つくばカピオ指定管理者
公益財団法人つくば文化振興財団